

生野区危機事象対策

平成27年度会議スケジュール

今年度危機対策会議の実施予定						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
第1回	今後の会議運営方法及び各危機事象対策の課題・取組スケジュールの確認。					危機事象対策会議												
第2回	今年度上半期の取組進捗状況を確認し、来年度の予算編成に伴う対策を検討する。					危機事象対策会議												
第3回	平成27年度の危機事象対策の取組について、総括を行う。 平成28年度以降取組について					危機事象対策会議												
	現在の状況	目標	課題	本年度取組み予定	27年度関連予算	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
密集住宅市街地対策	生野区は、大阪市の密集住宅市街地の中でも「特に優先的な取組が必要な密集住宅市街地(優先地区)」を抱える8区の一つであり、平成24年11月に副市長をリーダーに設置された「密集住宅市街地整備推進プロジェクトチーム」にも参画。関係局と連携しながら、老朽住宅の自主更新の促進方策を中心に対応策の検討を行っている。	・「地域による住環境整備等促進事業」 新たに仕組みづくりに着手する地域 1地域 ・「地域の専門家集団による建替推進モデル事業」 2件の建替事業計画を策定することにより、建替工事の着手が見込まれる。 ・「まちの魅力向上に向けた空き家活用事業」 まちの魅力向上につながるようなデザイン提案 4件以上	建替補助などの支援事業もあるが、老朽住宅の自主更新については、住民の意識が高まらないことや、複雑な権利関係、住民の高齢化などの個別の事情もあり、なかなか進まない状況である。	「地域による住環境整備等促進事業」 ・広く生野区民を対象としたフォーラムの開催(1回) ・具体的取組を検討する地域を対象としたワークショップの開催(2地域×2回) ・具体的取組につなげられる見込みのある地域を対象とした課題解決に向けた仕組みづくり支援(2地域) 「地域の専門家集団による建替推進モデル事業」 ・地域課題の抽出と整理 ・地域の専門家集団による建替事業計画の策定 「まちの魅力向上に向けた空き家活用事業」 ・空き家リノベーションアイデアコンペの実施 ・優秀作品を並べたアイデア博覧会の実施 ・シンポジウムの実施	・フォーラム・ワークショップ開催業務 1,945千円 ・地域の専門家集団による建替推進関係業務 9,887千円 ・まちの魅力向上に向けた空き家活用関係業務 2,700千円	（住環境整備等促進事業） （建替推進モデル事業） 業務委託 仕組みづくり支援・地域課題の抽出と整理・建替事業計画 WSフォーラWSWSWS （空き家活用事業） 業務委託 アイデアコンペ博覧会シンポジウム												
防災対策	職員研修、地域防災出前講座の実施、地域での防災訓練支援。	地域自主防災が、住民の主体的な参画により、以前より進んでいると感じている割合が70%以上	「大阪市地域防災計画」の改訂を受け、「生野区地域防災計画」の改訂を行う。 27年度中に9校下に対し、地区防災計画策定に向けた勉強会の開催 全14回 地域防災マップ作成(2回目) 2地域 地域防災訓練の支援 19回 防災おそうじ 2回	「大阪市地域防災計画」の改訂を受け、「生野区地域防災計画」の改訂を行う。 27年度中に9校下に対し、地区防災計画策定に向けた勉強会の開催 全14回 地域防災マップ作成(2回目) 2地域 地域防災訓練の支援 19回 防災おそうじ 2回	・防災服整備・補充経費 648千円 ・事務用消耗品購入経費 116千円 ・衛星電話の運営費 297千円 ・防災リーダー研修会・隊長会 60千円 ・防災講演会 37千円 ・地域防災リーダー活動支援費用 600千円 ・防災マップ作成 956千円 ・収容避難所配備品購入経費 311千円 ・福祉避難所配備品購入経費 1,116千円 ・災害時における各関係機関との連携体制の構築 69千円 ・福祉施設等、関係機関との防災訓練実施 66千円	生野区地域防災計画(案)作成・関係機関との調整 地区防災計画勉強会の開催 地域防災訓練の支援												

	現在の状況	目標	課題	本年度取組み予定	27年度関連予算	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防犯対策	平成27年5月末の区内の街頭犯罪発生件数(街頭犯罪7手口)合計は471件で前年同時期の発生件数と比較しますと、200件(27.4%)の減少となっています。引続き犯罪の起こりにくいまちづくり実現にむけ地域一体となった取組を進めています。	地域安全が、住民の主体的な参画により、以前より進んでいると感じている割合が70%以上 街頭犯罪7手口生野区全体件数平成26年(1669件)比500件減を目指します。	犯罪のおこりにくいまちづくりへの地域一体となった取組みの支援 区民の犯罪発生に対する危機意識の醸成	・防犯教室等出前講座の開催 ・自転車盗啓発チラシ配付(地域振興会回覧・小学校校長会にて保護者・大型スーパーマーケットあてに配付依頼) ・2ロック(自転車カギ)取付 ・防犯標語啓発「ガチメン」 - 区長杯ガチメン大会 - ガチメン競技大会 ・生野区全域一斉パトロール(共催) ・青色防犯パトロール巡回(委託 20時～24時)(補助金) ・安全防犯職員巡回(自転車・青パト) ・犯罪抑止チームによる犯罪多発地域巡回(委託17時～23時)市民局契約) ・防犯カメラ設置(補助金19台予定) ・防犯カメラ重点配置中学校敷地に設置し通学路の安全確保(9台予定) ・交通マナー・ひたくり防止合同キャンペーンの参加 ・落書き消去事業(区民と協働)	・青色防犯パトロール活動に対する補助金 320千円 ・夜間における青色防犯パトロール委託料 3,008千円 ・防犯カメラ設置補助 19台 2,850千円 ・街路防犯灯整備(CM) 30灯 900千円 ・地域安全防犯パトロール 440千円 ・ホームページ(いくパト.COM)運営経費 52千円 ・防犯標語「おこのみやき」啓発ツール「ガチメン」 590千円 ・各種防犯啓発事業 606千円 ・落書き消去事業支援 32千円 ・青色防犯パトロール車運用経費 103千円 ・「生野区全域一斉パトロール」事業 307千円 ・防犯カメラ重点配置経費・維持管理経費 1,768千円	通 年(定期的に会議を実施)											
						通 年(随時情報提供を行う)											